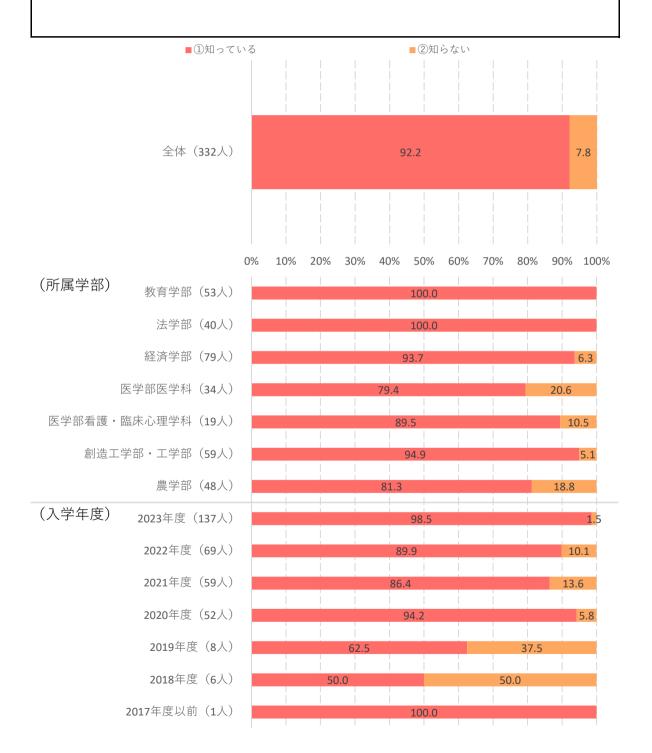
4 学生生活に係る安心・安全

(1) 自転車乗車用ヘルメットに関する道路交通法の改正

問42 令和5年4月1日からすべての自転車利用者の乗車用ヘルメットの着用が努力義務となったことを知っていますか。

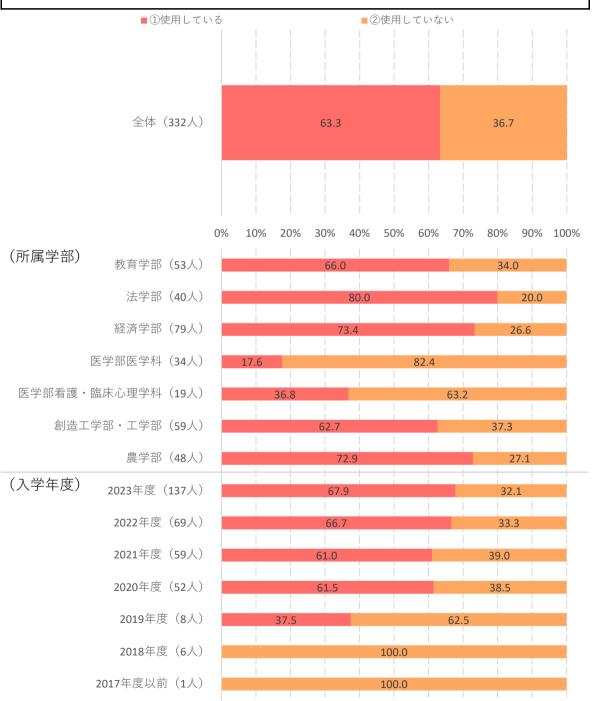
全体として、92%の学生が努力義務について知っているとの回答であり、大学生として自身に関係する法への関心が伺えます。香川県内、特に高松市内は坂道が少なく、移動手段としての自転車の利用に大変適しているため、一人一人の安全への注意が重要であり、学生への啓発が必要といえます。



(2) 自転車の利用状況

問43 自転車を日常的に使用していますか。

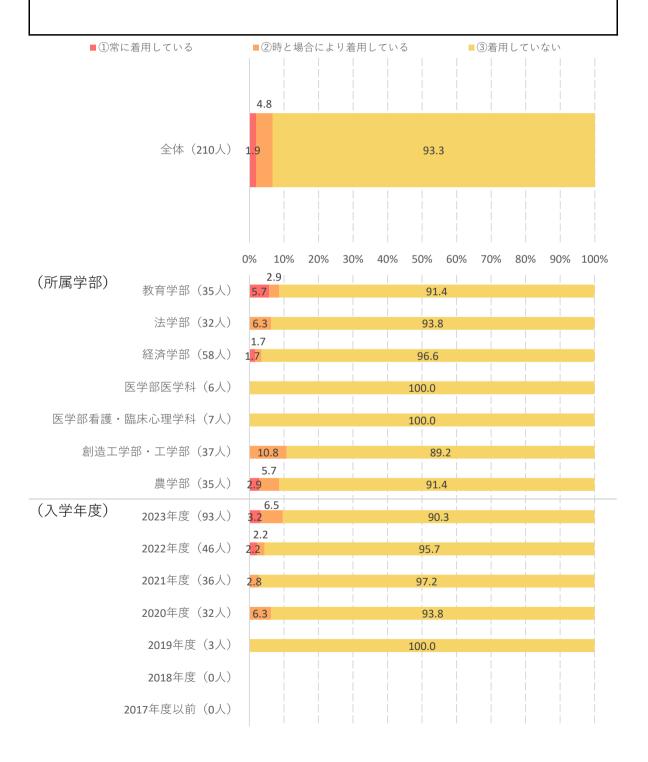
全体で 63%の学生が自転車を日常的に使用しているとの回答が得られましたが、新型コロナ禍の前(令和元年度や平成29年度)の調査では約8割であったことと比較し有意な減少が見られました。理由として、WEB授業期間における通学の不要性から自転車を保有しない学生が増加したためと予想されます。高松市内は坂道も少なく自転車に適した環境であることから今後のコロナ前と同様の水準までの回復の可能性があり、同時に交通事故や違法駐車などの増加も懸念されます。



(3) 自転車乗車用ヘルメットの着用状況

問44 自転車使用時、ヘルメットを着用していますか。

全体では93.3%の学生がヘルメット未着用であり、所属学部別、入学年度別にみてもヘルメット着用率は非常に低くなっています。ヘルメット未着用の場合、自転車事故時の致死率は着用している場合の2.2倍にも及ぶといわれており、着用率向上に向けた対策が必要です。

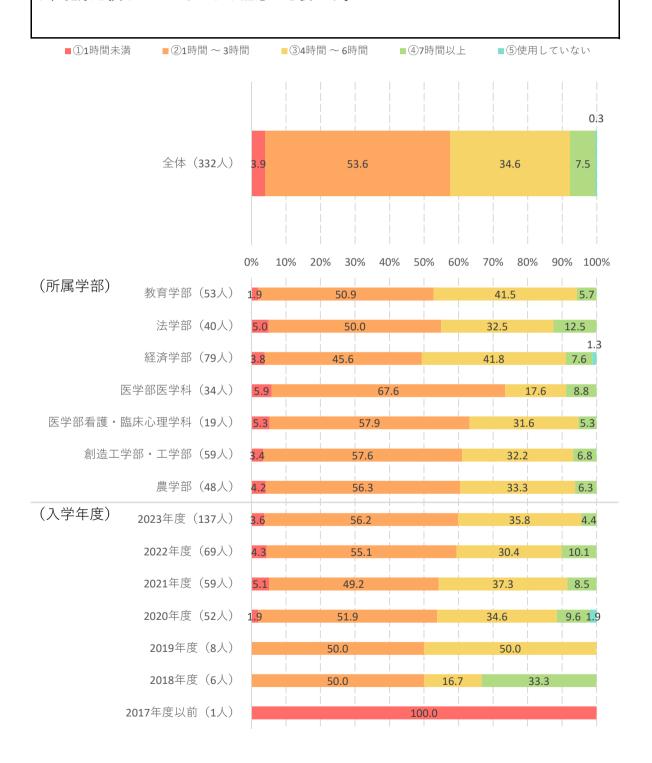


(4) SNSの利用状況

問45 SNS(LINE、YouTube、X、Instagram、Facebook、TikTok等)を1日にどの程度使用していますか。

総務省の実施した全国調査によると、大学生の平日のSNS平均利用時間は4.35時間であり、本学学生が特別にSNS利用が多いわけではなさそうです。

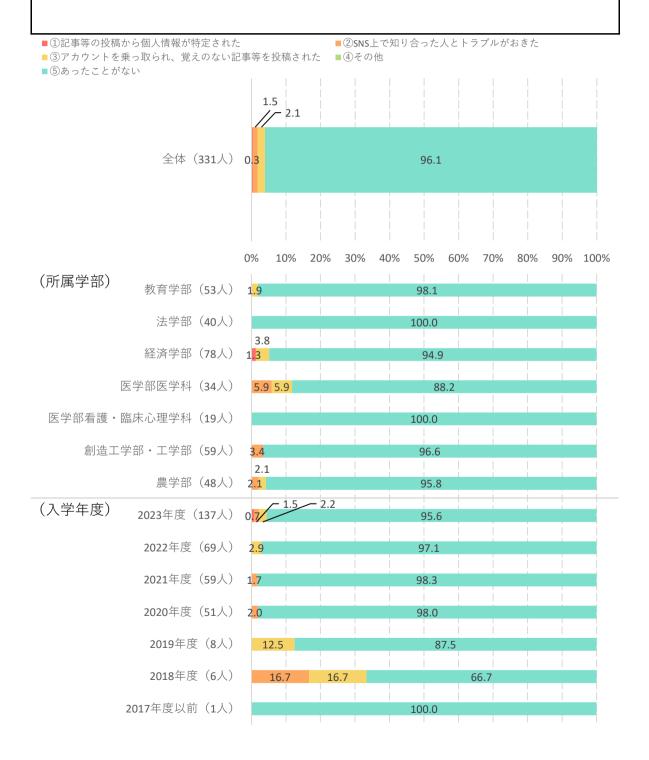
一方で、7時間以上と回答した学生については、SNS上でのトラブルに巻き込まれたり、健康を損うことがないよう注意が必要です。



(5) SNS上でのトラブル

問46 SNSを使用する上でトラブルにあったことがありますか。

大半の学生がトラブルにあったことがないと回答している一方、約4%の学生がSNS上でのトラブルに巻き込まれたと回答していることから、いわゆるネットリテラシー教育は重要かつ必要であると考えられます。ただし、学生によってリテラシーのレベルには差がありますので、どのような形でリテラシー教育を実施するかについては議論が必要です。



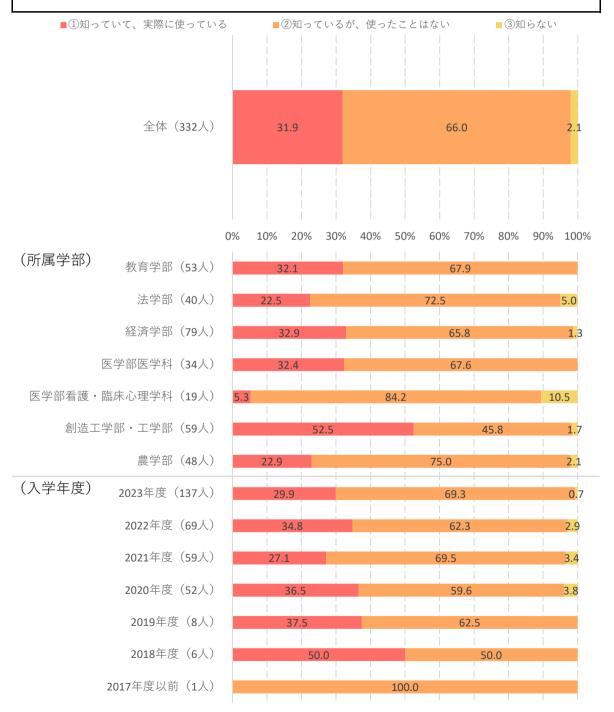
問47 問46で「4. その他」を選択した方は、その内容を記述してください。

教育学部		
	回答なし	
法学部		
	回答なし	
経済学部		
	回答なし	
医学部医学科		
	回答なし	
医学部看護・臨床心理学科		
	回答なし	
創造工・工学部		
	回答なし	
農学部		
	回答なし	

(6) 生成系AIについて

問48 対話型AI (人工知能) [ChatGPT (チャットGPT)] など生成系AIを知っていますか。

近年、急速な普及を見せている生成系AIですが、実際に使ったことがあると回答した学生は全体の約3割に留まっています。情報の正確さや個人情報の取り扱いなどの問題はありますが、学生に対して使用を制限するのではなく、状況に応じて生成系AIの使用について周知し、各自の注意において情報の良し悪しを判断させることも必要かもしれません。

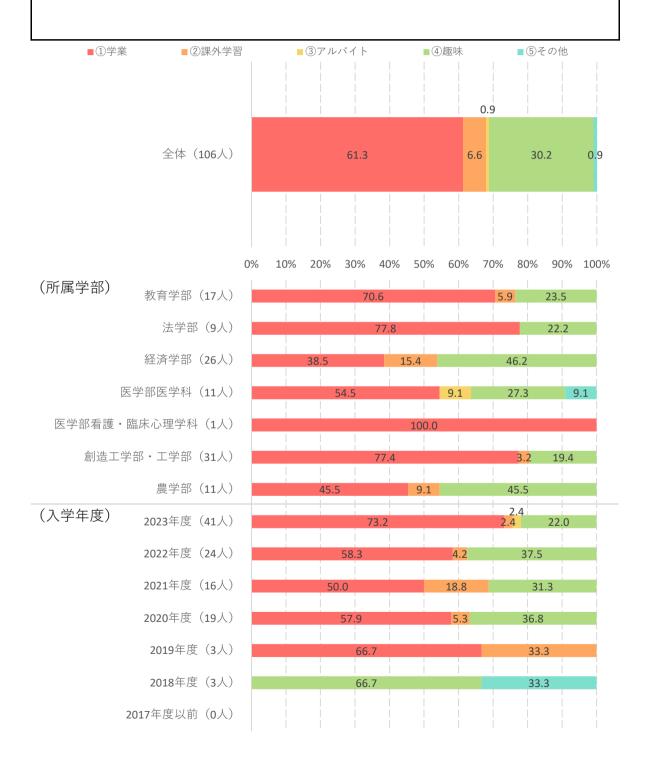


(7) 生成系AIの主な用途

問49 生成系AIをどのようなことに使っていますか。

全体で約60%の学生が学業に、次いで約30%の学生が趣味に生成系AIを活用していると回答しています。

所属学部別、入学年度別にみても大半の学生が学業または趣味に生成系AIを活用しており、学生生活に生成系AIが定着しはじめていることが分かります。



問50 問49で「5. その他」を選択した方は、その内容を記述してください。

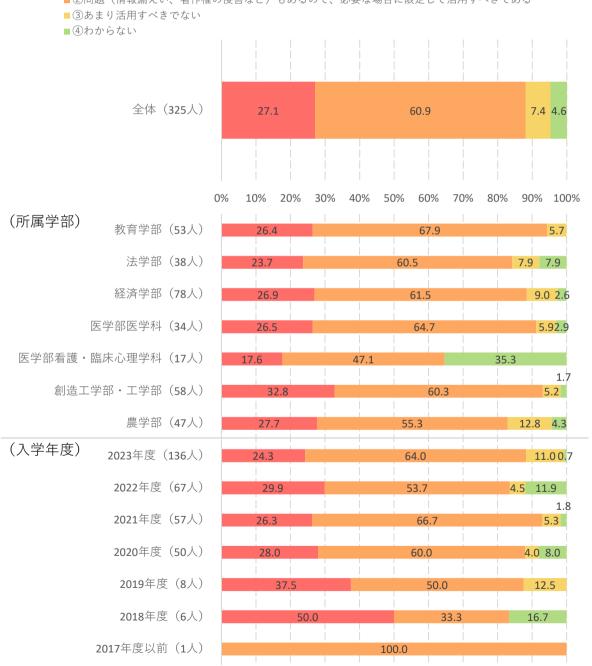
教育学部		
	回答なし ・	
法学部		
	回答なし ・	
経済学部		
	回答なし	
医学部医学科		
・論文の英文校正		
医学部看護・臨床心理学科		
	回答なし ・	
創造工・工学部		
	回答なし ・	
農学部		
	回答なし	

(8) 生成系AIの活用について

問51 生成系AIを活用することについてどのように考えますか。

全体で約90%の学生が生成系AIを活用すべきと回答していますが、そのうち約60%は生成系AI活用に伴う様々な問題を危惧しています。実際に生成系AIを利用するにあたり具体的にどのような問題があるのか、学生や教職員に広く周知していく必要があります。

- ■①充分に活用すべきである
- ■②問題(情報漏えい、著作権の侵害など)もあるので、必要な場合に限定して活用すべきである

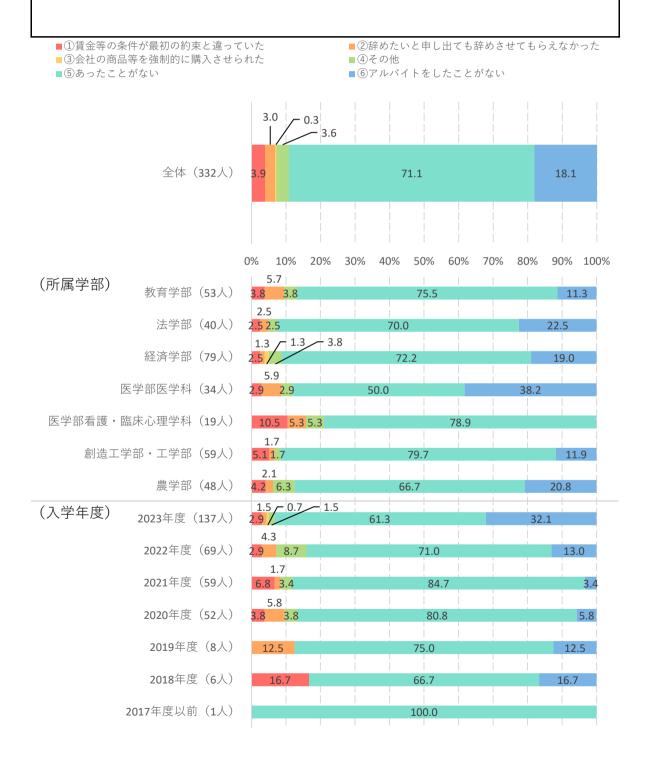


(9) アルバイトでのトラブル

問52 これまでに経験したアルバイトでトラブルにあったことがありますか。

全体で約12%の学生がアルバイトでのトラブルにあったことがあると回答していますが、選択肢以外の些細な問題やアルバイトの勤続年数などを加味すると、もう少し割合が高くなる可能性も考えられます。

些細なトラブルであっても遠慮せず周囲の人たちに相談することが大切です。



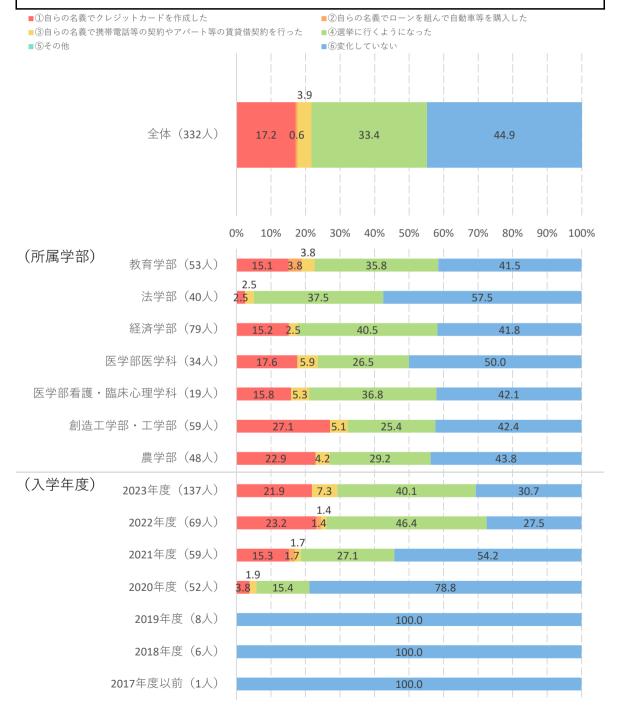
問53 問52で「4. その他」を選択した方は、その内容を記述してください。

教育学部		
	・店長からのセクハラ	
	・人間性が合わない	
法学部	_	
	・パワハラ	
経済学部		
, , , , , , , , , , , , , , , , , ,	・ ・ 人間関係	
	・ 八回	
	・給料が振り込まれていなかった	
医学部医学	4.4.V	
达 子	- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	
	・結局昇給しなかった	
医学部看護	隻・臨床心理学科	
	·° ¬ · · ¬	
	・パワハラ	
創造工・エ	- 学 - 公	
后J 但 上 · 工	- 	
	・人間関係	
	<u></u>	
農学部		
	・vsクレーマー	
	・vsクレーマー ・売りたくないものを売らされた ・ハラスメント	
	■・ ハラスメント	

(10) 成人年齢の引き下げによる生活への影響

問54 成人年齢が20歳から18歳に引き下げられたことであなたの生活は変化しましたか。

成人年齢の引き下げによる生活の変化について、「変化していない」が44.9%、「選挙に行くようになった」が33.4%、「自らの名義でクレジットカードを作成した」が17.2%、「自らの名義で携帯電話等の契約やアパート等の賃貸借契約を行った」が3.9%となっています。「選挙に行くようになった」は教育学部、法学部、経済学部、医学部看護・臨床心理学科で3~4割を占める一方、医学部医学科、創造工学部・工学部、農学部では3割に満たない結果となっています。



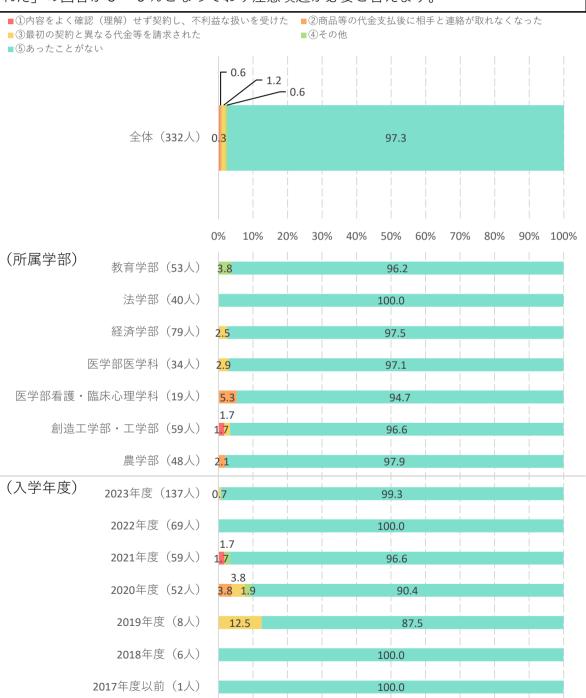
問55 問54で「5. その他」でその他を選択した方は、その内容を記述してください。

教育学部		
	回答なし	
法学部		
	回答なし	
経済学部		
	回答なし	
医学部医学科		
	回答なし	
医学部看護・臨床心理学科		
	回答なし	
創造工・工学部		
	回答なし	
農学部		
	回答なし	

(11) 消費者トラブル

問56 消費者トラブルにあったことがありますか。

「消費者トラブル」の経験について、「あったことがない」が97.3%と大多数を占めていますが、少ないながらも「最初の契約と異なる代金等を請求された」が1.2%、「商品等の代金支払後に相手と連絡が取れなくなった」が0.6%、「内容をよく確認(理解)せず契約し、不利益な扱いを受けた」が0.3%となっています。所属学部によっては「商品等の代金支払後に相手と連絡が取れなくなった」「最初の契約と異なる代金等を請求された」の回答が $3\sim5$ %となっており注意喚起が必要と言えます。



問57 問56で「4. その他」を選択した方は、その内容を記述してください。

教育学部		
・買った商品の品質が悪す ・フリマアプリで偽物の商	ぎたのに対応してもらえなかった 品が届いた ・	
法学部		
	回答なし	
経済学部		
	回答なし	
医学部医学科		
	回答なし	
医学部看護・臨床心理学科		
	回答なし	
創造工・工学部		
	回答なし	
農学部 		
	回答なし	